

FX4クラウドご利用企業
ご担当者 各位

株式会社TKC

FX4クラウド

[2022年04月版]の提供案内

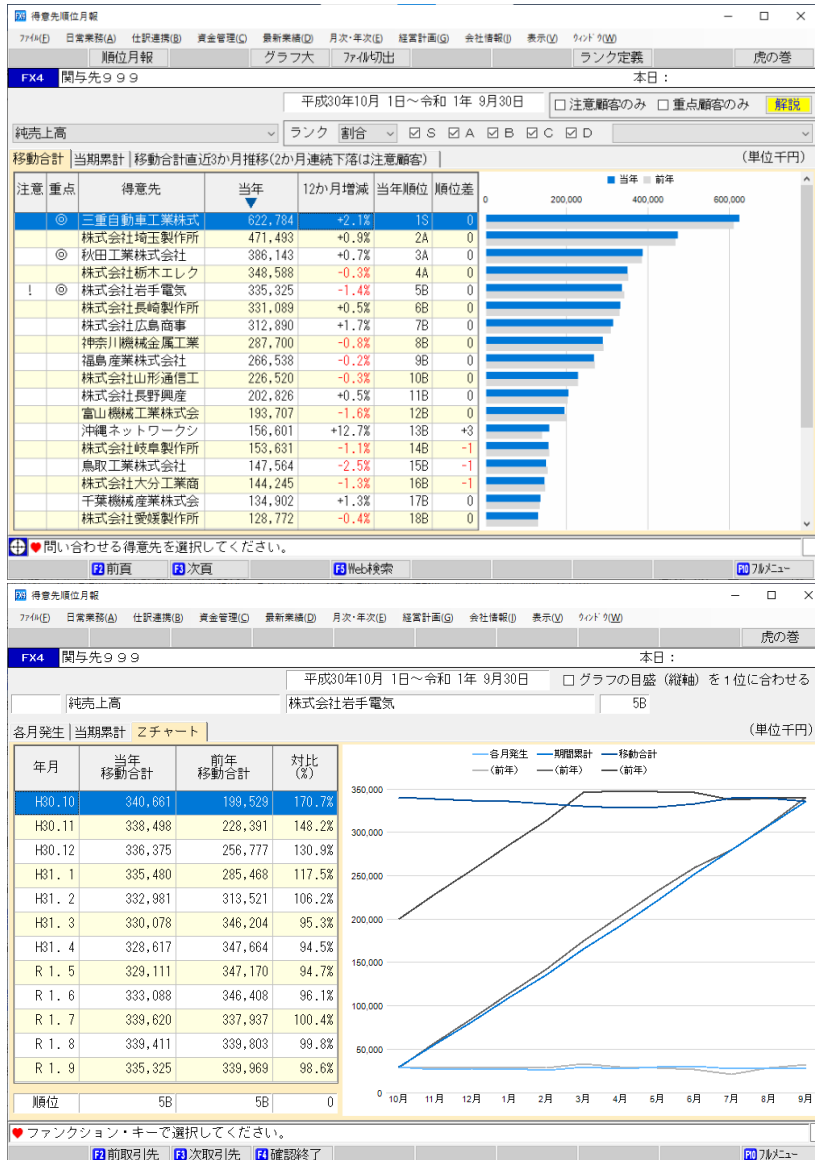
— 得意先順位月報(全社・部門別)及び適格請求書発行事業者の登録番号の入力・更新機能の搭載 —

平素より、FX4クラウドをご利用いただき誠にありがとうございます。

令和4年4月21日(木)から、FX4クラウド[2022年04月版]のサービスを開始します。この[2022年04月版]では、得意先順位月報(全社・部門別)及び適格請求書発行事業者の登録番号の入力・更新機能を搭載します。つきましては、当版のレベルアップ内容についてご案内します。

I 主なレベルアップ内容

1. 得意先順位月報(全社・部門別)の搭載



- (1) 得意先順位月報では、売上金額の得意先の順位表を把握できます。移動合計が直近2か月連続して減少した得意先を注意顧客として自動抽出します。またドリルダウンにより、該当得意先の直近1年間の月別の移動合計金額や発生額の推移など、その取引の詳細を確認できます。
- (2) 部門長による利用を想定し、担当部門における得意先の順位表等を確認できるよう、部門別得意先順位月報を掲載します。担当部門で最も売上が多かった得意先、取引が大幅に減少した得意先などを把握できます。担当部門における次の打ち手の検討に是非お役立てください。
- (3) この得意先順位月報は、売上科目の取引先別残高から集計するのではなく、取引先コードにより売上仕訳を直接集計した結果を表示しています。このため、取引先マスターを整備し、売上仕訳に取引先コードを入力することで、当機能を利用いただけます。売上科目の取引先別管理を行う必要はありません。

【得意先順位月報の紹介動画】

TKC戦略経営者システムの「セミナー情報」バナーから紹介動画をご視聴ください。



2. 適格請求書発行事業者の登録番号の入力・自動更新機能の搭載

取引先ごとに、登録番号を入力できるようにします。また法人番号から登録番号を自動更新できるようにします。

(1) 搭載の目的

令和5年10月1日以降、適格請求書発行事業者以外の者からの課税仕入れについて、原則として仕入税額控除が受けられなくなります。これを踏まえ、FX4クラウドに登録した各取引先が適格請求書発行事業者に該当するかどうかを確認できるようにします。

また、FX4クラウドでは、令和5年10月1日以降の課税仕入れについて、適格請求書発行事業者からの課税仕入れの妥当性や、免税事業者等からの課税仕入れの妥当性をチェックする機能（課税仕入れの仕訳チェック機能）を搭載する予定です。この課税仕入れの仕訳チェックの条件として、取引先ごとの登録番号を活用する予定です。

(2) 取引先ごとの登録番号の入力

取引先ごとに登録番号を入力できるようにします。法人が適格請求書発行事業者の登録を受けた際に通知される登録番号は、法人番号の先頭に「T」を付した番号となるため、登録番号の入力にあたり法人番号から自動複写するようにします（当該登録番号が適格請求書発行事業者公表サイト上に存在する場合に限ります）。また、既存の法人番号の検索機能を拡張し、名称や住所等から登録番号及び法人番号を同時に検索できるようにします。

適格請求書発行事業者公表サイトでは、登録番号からの適格請求書発行事業者の検索は可能ですが、氏名又は名称等から登録番号は検索できません。株式会社TKCでは、名称や住所等から登録番号や法人番号を検索できるようにするため、適格請求書発行事業者公表サイト及び法人番号公表サイトのデータから独自のデータベースを構築しました。この独自のデータベースによる、名称や住所等からの登録番号の検索機能を是非ご活用ください。

(3) 取引先ごとの登録番号の自動更新

以下のタイミングで、取引先ごとの登録番号をその法人番号から自動更新するようにします。これにより、法人番号を入力済の取引先の場合は、公表サイトでの検索やシステムへの手入力を行うことなく、登録番号が自動的にセットされるようになります。

①[2022年04月版]のレベルアップコンバート時

②メニュー「月次締切業務」の起動時（年月選択時）

- ③メニュー「巡回監査支援システムへのデータ切り出し」でのデータ切り出し時
- ④メニュー「月次更新」での月次更新実行時
- (4) 登録番号の自動更新結果の通知
登録番号の自動更新を行った取引先が存在した場合、更新直後に該当取引先を確認できるようにします。
なお、すべての取引先の適格請求書発行事業者の登録状況については、メニュー「取引先」で確認できます。

3. その他のレベルアップ

- (1) Excelからの予算計上機能のレベルアップ
予算の金額単位が「円単位」のExcelシートについて、選択により千円未満の値は切り捨てて予算を読み込めるようにします。
- (2) 支払確定時の警告メッセージの表示
買掛金・未払金等の支払予定について、値引や相殺等により支払予定額を減額した際に、仕訳は入力したが支払予定の修正等が漏れるリスクを削減できるよう、支払の確定時に警告メッセージを表示するようにします。
- (3) 仕訳帳・元帳のファイル切出しレイアウトの改訂
仕訳帳及び元帳の画面から出力可能なファイルの末尾に列を追加し、当列にはYYYYMMDD形式で取引年月日を入力できるようにします。

II 提供予定

令和4年4月21日(木)午前6時にサービスを開始します。

以上